

Indonesia Weekly

2018年3月5日



(対象期間:2018/2/26~3/2)

[株式市場]ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日~2018年3月2日)



[株式市場]

週初は他のアジア市場が堅調に推移する中、利益確定売りが優勢となり下落しました。その後は外国人投資家が売り手となる一方で、国内投資家からの買いにけん引される形で反発しましたが、週間では下落しました。セクター別では農業が大幅高となった一方で、鉱業が大きく下落しました。

2018/2/23	2018/3/2	変化率
6,619.80	6,582.32	-0.57%

[債券市場]インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2018年3月2日)



[債券市場]

債券市場は米国債の利回りが上昇する中で神経質な展開となり、10年国債利回りは上昇(価格は下落)しました。2月27日の国債入札での応札額はやや減少し、年初来で最低となりました。1日発表の2月消費者物価指数(CPI)は前年同月比3.18%と市場予想を下回りました。季節的要因から食料品が上昇した一方、食料品、エネルギーを除くコアインフレ率は過去最低となりました。

2018/2/23	2018/3/2	変化幅
6.518	6.575	+0.057

[為替市場]インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日~2018年3月2日)



[為替市場]

パウエル米連邦制度理事会(FRB)議長の議会証言がややタカ派と受け止められ、アジア通貨が弱含みとなる中で対米ドル、対円ともに下落しました。インドネシア中央銀行(BI)は「ルピアがファンダメンタルズから乖離して下落している状況が見られる」とコメントし、対米ドルで13,800を抜けた水準でルピア買い米ドル売りの市場介入を行ったとみられます。

2018/2/23	2018/3/2	変化率
0.782	0.768	-1.82%

100インドネシアルピアの対円レート

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号ノ加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。